

セキュアデバイスフォーラム 2024 (V3.0, 2024.2.16)

日時： 2024年2月16日(金) 13:00-17:50 (JST 日本時間)

場所： オンライン開催

主催：

GlobalPlatform(GP)日本タスクフォース
次世代 IC カードシステム研究会(NICSS)

開催主旨：

サプライチェーン問題やゼロトラスト/RoT(Root of Trust)への対応、モバイルデバイスへの公共 AP 搭載の本格化を受けて、世界的にデバイスセキュリティの評価認証/ソフトウェア部品表(SBOM)対応、高信頼実行環境(TEE: Trusted Execution Environment)、デジタル ID、などがモバイル/コンシューマデバイス関連セキュリティの重要な取り組みとなりつつあります。

今年は、このようなコンシューマデバイスセキュリティの最新動向について、国際標準化、政府および国内取り組みを皆様と共に、今後のセキュアコンポーネント・デバイス関連の展開に向けた展望を探ります。

テーマ：

コンシューマデバイスセキュリティの潮流

プログラム※:

13:00-13:20 オープニング

- (全体動向と課題、セキュアデバイスフォーラム 2024 趣旨)
コンシューマデバイスセキュリティの潮流～評価認証、TEE、そしてデジタル ID
 - ◇ フォーラム実行委員長／GlobalPlatform 理事・同日本タスクフォース主査
庭野 栄一氏(日本電信電話株式会社(NTT))

13:20-14:00 国際標準化

- (GlobalPlatform 取り組み)
Latest status of GlobalPlatform
 - ◇ GlobalPlatform Executive Director Ana Lattibeaudiere 氏
Post Quantum crypto migration, Automotive requirements, and impact on the
GlobalPlatform road map
 - ◇ GlobalPlatform Chief Technology Officer Gil Bernabeu 氏

14:00-15:00 政府取り組み

- (サイバーセキュリティ関連 取り組み①)
総務省のサイバーセキュリティ政策
 - ◇ 総務省 サイバーセキュリティ統括官室 参事官 酒井 雅之氏
- (サイバーセキュリティ関連 取り組み②)
サイバーセキュリティ政策の概要と IoT 製品適合性評価制度の構築に向けた検討状
況について
 - ◇ 経済産業省 商務情報政策局 サイバーセキュリティ課
サイバーセキュリティ戦略専門官 山田 剛人氏

15:00-15:30 ブレーク

15:30-16:30 評価認証

- (重要生活機器連携セキュリティ協議会(CCDS) 取り組み)
「IoT ラベリングプログラムが始動！」～デジタル機器への法規制状況を解説～
 - ◇ 重要生活機器連携セキュリティ協議会 代表理事 荻野 司氏
- (ECSEC Laboratory 取り組み)
IoT プラットフォーム評価・認証スキーム:「SESIP」
 - ◇ ECSEC Laboratory 技術センター 技術センター長代理 松本 真典氏

16:30-17:00 高信頼実行環境(TEE)

- (高信頼実行環境 導入展開状況)
TEE use cases in different type of devices

◇ TRUSTONIC Business Development, Japan 高橋 研二氏

17:00-17:30 デジタル ID(国際標準化)

- (ISO 取り組み状況他)

モバイルデバイスでの個人識別認証のための国際標準の開発状況とセキュアデバイスの利用

◇ ISO/IEC JTC1 SC17 国内委員会副委員長／

次世代 IC カードシステム研究会 谷内田 益義氏(東京工業大学)

17:30-17:50 クロージング

- (総括、今後の展望)

◇ 次世代 IC カードシステム研究会 会長 大山 永昭氏(東京工業大学)

◇ 次世代 IC カードシステム研究会 理事 小尾 高史氏(東京工業大学)

以上

※ 内容については今後時刻・講演者とも変更になる可能性があります。